

「子育て何でも相談・応援センター」 「助産師さん何でも相談」を ご利用ください

市は、妊娠を考えたときから、妊娠や出産、子育てに関する相談に応じる「子育て何でも相談・応援センター」「助産師さん何でも相談」を開設しています。一人で悩まず、気軽に相談ください。

共通事項

場所▼保健福祉センター
相談方法▼電話または対面。対面での相談は、事前に電話予約をしてください。



問 保健福祉センターすくすく子育て課母子保健係 ☎(260)5609 ㊟(264)0202

	子育て何でも相談・応援センター	助産師さん何でも相談
相談員	保健師、専任の相談員	助産師
相談内容	妊娠、出産、育児に関すること	
	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠に関すること 離乳食について しつけに関すること 言葉など子どもの発達に関すること 子育てが大変 など 	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中の体のこと 母乳に関すること 卒乳について 赤ちゃんの成長について 乳房のケアについて など
受付時間	月～金曜日午前8時30分～午後5時 (祝日、年末年始を除く)	火・木曜日午前10時～午後3時 (祝日、年末年始を除く)
電話番号	☎(260)5675	☎(260)5609

市・県民税納税通知書などを送付

市・県民税を毎月の給与からの差し引き(給与天引き)で納める人には、特別徴収税額決定通知書を5月中旬に勤務先へ送付します。個人で納める人には納税通知書を6月上旬に自宅へ送付します。なお、非課税の人には納税通知書を送付しません。
※今年度分の所得(課税または非課税)証明書は6月1日(火)から発行します。

公的年金等の収入があり、各種所得控除がある人は申告を

NEW
新型コロナウイルス感染症に起因して中止などに
なったイベントに係る
寄附金税額控除

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、政府などの要請で中止、延期、規模縮小された文化芸術・スポーツイベントについて、入場料金の払い戻しを受けないことなどを選択した場合、その金額分を寄附とみなし、市・県民税の寄附金税額控除を受けることができます。対象となるのは、令和2年2月1日から令和3年1月31日までの間に国内で開催(または予定)されたイベントです。

NEW
ひとり親控除の創設と
寡婦・寡夫控除の見直し

離婚歴の有無や性別による不公平を解消するため、ひとり親控除を創

問 市役所市民課個人市民税第1・2係 ☎(260)5232 ㊟(264)6093

市立病院職員(助産師・看護師)を募集

採用時期▼来年4月1日付(既卒者は欠員の状況により今年度中の採用もあり)
応募資格/募集人数▼昭和37年4月2日以降生まれで、助産師または看護師の資格を有する人、または資格取得見込みの人/20人程度
選考方法▼書類審査、適性検査、小論文、面接、健康診断(事後)
選考日▼6月19日(土)
応募書類▼大和市職員採用試験申込書(看護職員)、資格免許証の写し(取得見込みの人は卒業見込み証明

書、資格免許にかかわる卒業学校の成績証明書
申し込み▼6月7日(月)(必着)までに、応募書類を直接または郵送で〒242-8602市立病院病院総務課へ。
※受験案内と申込書は同課で配布するほか、同病院のホームページからダウンロードもできます。

問 市立病院病院総務課総務調整係 ☎(260)0111(代) ㊟(260)3366

大和市消防運営審議会の委員を募集

消防行政の円滑な運営を図るため、審議・調査をする委員を募集します。
任期▼9月1日～令和5年8月31日(年2回程度の会議を予定)
対象▼市のほかの審議会などの委員でない満20歳以上の市内在住・在勤者
定員▼2人
報酬▼会議1回につき8,900円
選考▼書類審査
申し込み▼7月1日(木)(必着)までに、任意の書式に応募機と消防行政についての意見(8000字程

度)、住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を記載し、直接、ファクスまたは郵送で〒242-00018深見西4-4-6市消防本部消防総務課へ。市のホームページからも可。
※選考結果は応募者全員に通知し、選出された委員の氏名は市のホームページなどで公表します。

問 市消防本部消防総務課政策調整係 ☎(260)5775 ㊟(262)0119

広報やまとに掲載する広告を募集

市は、自主財源を確保するため、広報やまとに掲載する広告を募集します。
規格▼縦6.3センチ×横8.7センチ
掲載料(1枠)▼白黒5万円
募集枠▼各号2枠
申し込み▼申込書と照会承諾書、広告図案(電子データ)を直接または郵送で〒242-8601市役所広報広聴課へ。申込書と照会承諾書は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。
※毎月1日・15日発行。発行部数は

各号8万1,000部。
※政治や宗教に関するもの、公序良俗に反するものなどは掲載できません。
※発行号により申し込みの締め切りが異なります。詳しくは市のホームページをごらんになるかお問い合わせください。

問 市役所広報広聴課広報係 ☎(260)5313 ㊟(261)4592

介護予防セミナーを開催

介護予防のための①運動セミナー「運動から始めるフレイル予防」スリッパ老化!「筋肉・血管・脳」活性②口腔セミナー「口腔ケアから始めるフレイル予防」さわやかお口で健康長寿③栄養セミナー「食事から始めるフレイル予防」いろいろ食べて毎日げんき!を開催します。
とき▼①6月1日(火)午後2時～4時・②11日(金)午後1時30分～3時30分・③18日(金)午後1時30分～3時30分
ところ▼①③地域医療センター、②



鶴岡コミセン
対象/定員▼いずれも60歳以上の市内在住者/各先着20人
講師▼①理学療法士、②歯科衛生士、③管理栄養士
持ち物▼①飲み物、動きやすい服装で、②室内シューズ
申し込み▼5月17日(月)から電話で健康づくり推進課へ。

問 保健福祉センター健康づくり推進課地域保健活動係 ☎(260)5663 ㊟(260)1156